

1. 件 名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構による核燃料輸送物設計承認申請（TN JA型）に係る面談（1）

2. 日 時：令和2年7月10日（金）10時00分～11時45分

3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※はTV会議システムによる出席）：

原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門

東管理官補佐、甫出主任安全審査官、山後安全審査専門職、田口係員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 敦賀廃止措置実証部門

新型転換炉原型炉ふげん 施設保安課 課長 他8名※

トランスニュークリア株式会社

チーフエンジニア 他1名※

5. 要 旨：

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「事業者」という。）から令和2年2月28日付けで申請のあった、TN JA型核燃料輸送物の核燃料輸送物設計承認申請について、以下のとおり面談を行った。

（1）事業者から、資料に基づき、審査会合での原子力規制庁からの指摘事項に対する回答について説明があった。

（2）原子力規制庁から、次回審査会合では次の点を説明するよう伝えた。

① 構造解析におけるガスケット取付け部の寸法の変化について、具体的な値を示すこと。

② 密封境界を明確にした上で全体の説明を整合させること。

③ 品質マネジメントの基本方針については、責任及び権限を明確にすること。例えば、東海再処理施設において何か問題が発生した場合、ふげんを含めて、品質マネジメントシステムのどの規定を適用し対応するのかを説明すること。

6. その他：

【事業者からの配布資料】

資料1 安全解析等に関するコメントリスト TN JA型核燃料輸送物

以上